

市制施行60周年記念事業

60mの板そば振る舞い

式典の後は、サルナートと悠美館の間の市道でそば振る舞いが行われました。振る舞われたのは、市制施行60周年にちなんだ60mの長さの板そば。ご協力いただいたおくのほそ道尾花沢そば街道ゆう遊三味会やおばねそば打ち愛好会の皆さんは、早朝から準備を行い、そばを振る舞ってくださいました。

そばは一度に300人前を4回、約1千200人に振る舞われました。訪れた皆さんは、「いただきます」の大合唱をすると、尾花沢産の原種最上早生を使った新そばに舌鼓を打っていました。

また、各流派の源流花笠踊り保存会の皆さんが花笠踊りを披露し、会場に花を添えました。



尾花沢合唱団と尾花沢少女少女合唱団による国歌、市民歌育唱。指揮は市民歌を作詞された山口齊さん。



式典のオープニングを飾った尾花沢雅楽



寄附功労賞代表
株式会社おーばんホール
デザインズ様



産業経済功労賞代表
山回 忠博様



教育文化功労賞代表
鈴木 正司様



福祉功労賞代表
小関 常良様



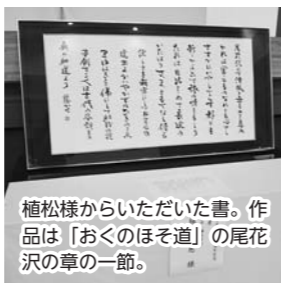
自治功労賞代表
佐々木清次様



菅根市長の「いただきます」の発声でそばをすすります。



ふるさと大使のみなさんからビデオメッセージが届けられた。



植松様からいただいた書。作品は「おくのほそ道」の尾花沢の章の一節。



植松様への感謝状贈呈



ふるさと音楽祭出演の尾花沢花笠太鼓、悠美会、尾花沢子供舞踊さーくるのみなさん



式典の最後は尾花沢まつりばやしの演奏で盛り上がった。



ふるさと音楽祭の最後は出演者全員で「ふるさと」を合唱



尾花沢中学校のみなさんなどの物販コーナーも大賑わい

尾花沢ふるさと音楽祭

引き続き、サルナートアリーナで尾花沢ふるさと音楽祭が行われ、出身が本市であるなど市に縁のある歌手6人と、尾花沢花笠太鼓、悠美会、尾花沢子供舞踊さーくるの皆さんが出演しました。寺内出身の奥山えいじさんは、歌の合間に方言をまじえた軽快なトークで



岩田きみえさん



早坂 光枝さん



大類 雅子さん



朱鷺あかりさん



藤 多香子さん



奥山えいじさん

会場を沸かせました。

出演者（敬称略）

- 大類 雅子（ソプラノ歌手）
- ピアノ 田中ふみ子
- 岩田きみえ（歌謡歌手）
- 藤 多香子（歌謡歌手）
- 朱鷺あかり（歌謡歌手）
- 早坂 光枝（民謡歌手）
- 奥山えいじ（歌謡歌手）